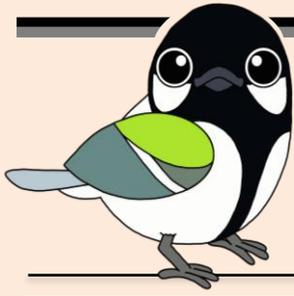


しじゅうから



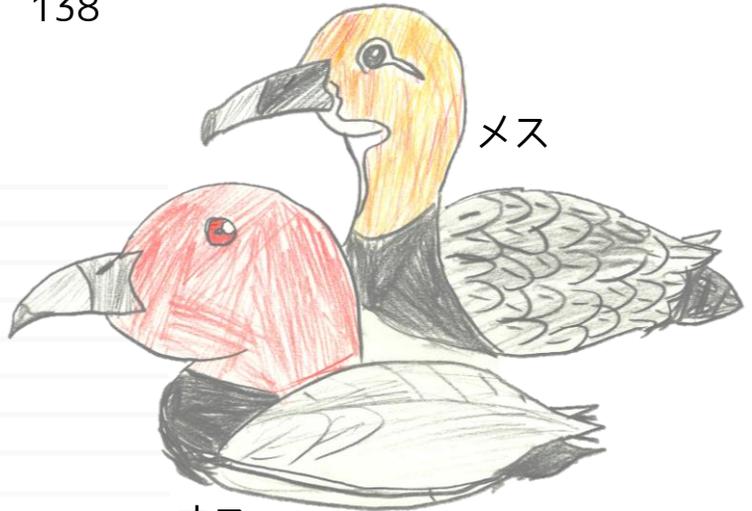
小鳥の森で観察してみよう 138

ホシハジロ

分類 カモ目 カモ科

大きさ：42～49cm

鳴き声：クルツ、クルツ

見られる時期
・11月～4月小鳥の森で見られる場所
・五本松沼などの水辺

メス

オス

てづかりのさん(9才)
が描いてくれました。

11月 いきもの森予報

北国からの冬のメッセンジャー

冬の訪れをすぐそばに感じる11月。小鳥の森では徐々に冬鳥たちがやって来る季節です。冬鳥とは、春～夏に日本より北の国で繁殖(子育て)をし、秋～冬に日本に渡り冬を越す鳥たちのことをいいます。その中から、見かけやすい2種類を紹介します。

一つ目はジョウビタキ。小鳥の森では10月中旬から下旬にかけて姿や鳴き声を確認することができます。大きさは15cmほどで、オスは頭が薄灰色、顔が黒色、お腹はオレンジ色をしており、コントラストの美しさが目を引きます。森の中だけでなく、庭先などでも良く響く「ヒツヒツヒツ」という声でなわばりを宣言する姿を観察することができます。

二つ目はツグミ。11月上旬ごろ、シベリアからはるばる小鳥の森に渡ってきます。大きさは24cm。草地や河原などの開けた環境で、落ち葉や枝などをひっくり返して隠れている虫などを食べます。移動する時はハトのように歩くのではなく、ひよこひよこことジャンプをします。

冬は樹木の葉が落ち、森の中が広く遠くまで見渡せます。季節の違いを生き物で感じてみるとおもしろいですよ。



ジョウビタキ



ツグミ

目立ったり…目立たなかつたり…

30℃を超え真夏のような9月とは一変。10月に入ると一気に秋らしい涼しい日が多くなりました。小鳥の森でも20℃前後の日が続く、ようやく長そでがちょうど良いシーズン。一歩一歩冬へ近づいている森の中でも花はたくましく咲いていました。

9月の終わりに咲き始めたキバナアキギリの花が見ごろを迎えました。高さ20～40cmほどで、2.5～3.5cmほどの花を付けます。名前の由来は桐（キリ）の花に似た黄色い花を秋に咲かせるから。料理の時に使う「なべつかみ」のような面白い形をしています。徐々に赤や黄に葉が色づく木々の下で、地面までも黄色い花。森の中は上も下も一面の秋色でした。

一方で目立たず花を付けていた植物もありました。その名はセンボンヤリ。この植物は1年の間に2回も花を付けます。春には白い花を咲かせますが、秋には開かない花を付けます。閉鎖花（へいさか）と呼ばれるその花は、自分の雄しべと雌しべで受粉をして種を作ります。ぱっと目に飛び込む花らしい花や、かざらずひっそりと付く花。森は秋の花ざかりでした。



キバナアキギリ



センボンヤリ（閉鎖花）

自然のお便り

場所で違う鳥の羽

鳥の羽を近くで見たことはあるでしょうか。羽はキツネやタヌキに例えると「毛」に当たります。体のどの部分にある羽も同じように見えますが、実は場所によって役割や種類が違います。

まずは鳥の翼について。翼には大きく分けて「風切羽（かざきりばね）」と「雨覆羽（あまおいばね）」があります。風切羽は空を飛ぶ時の力を作ります。この大事な風切羽を守る役割をするのが雨覆羽。尾羽は飛んでいる時にバランスを取ったり方向転換をしたりブレーキをかけたりするのに役立ちます。

さらに体の内側にはふわふわの「綿羽（めんう）」が生えています。これは体温を逃がさないようにしたり水をはじいたりする役目を持っています。みなさんが使うダウンジャケットや羽毛布団はここの羽。

鳥の羽は本当に高性能！すごいですね。

イベント報告

開園40周年記念 プレイベント

10月8日、福島市小鳥の森開園40周年プレイベント「秋の森で自然観察オリエンテーリング」を実施しました。内容はシジュウカラの小径の一部を除いたコース上に設置された5つの地点のクイズを解くクイズラリー。秋にちなんだ植物や小鳥の森に関する問題を解きながら、秋の自然を五感を使って感じてもらうことが目的です。当日は秋晴れの良い天気、絶好の散策日和。参加者の皆さんには小鳥の森の秋を満喫していただきました。

11月3日に開催される小鳥の森開園40周年記念イベントでもクイズラリーを実施予定ですので、ぜひお越しください。

*小鳥の森通信「しじゅうから」はホームページでカラー版をご覧ください。

*園内の環境放射線量の詳細はホームページをご覧ください。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時

《入場無料》休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel：024-531-8411 fax：024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2023年11月号№449／企画・発行：福島市小鳥の森／NPO法人野鳥の会ふくしま 小鳥の森HP

